

NO	選定番号	区	選定名称	推薦理由（抜粋）
1	第 9-001 号	北	さくやろう 咲耶楼	平楽寺書店を建てた「からき屋工務店」（唐木半七）により建てられた。和室も洋館も良い状態で保たれ、大切に守られていたことがわかる。
2	第 9-002 号			非公表
3	第 9-003 号	左京	じっこういんけいしんえん 実光院契心園	江戸時代後期に作庭された庭園。築山の松は鶴を、池の島は亀を表現している。春夏秋冬、四季折々の表情を客殿から眺めることができる。
4	第 9-004 号	南	きゅうくじょうゆ 旧 九条湯	昭和初期に開業した銭湯。廃業から 10 年、貸会場として見事に再生された。立派な風格ある外観はそのまま残り、浴場などは銭湯の姿を残している。
5	第 9-005 号			非公表
6	第 9-006 号	北	まきのけ 牧野家	大正時代に建てられた旧衣笠園の住宅で、前庭と中庭がある。牧野家は、昭和 20 年頃、甲子園の自宅が焼失したため、この地に戻った。
7	第 9-007 号	上京	こうしょういん 光照院	長い歴史を持つ尼門跡寺院。延文元年、室町一条に創建され、応仁の乱の後、現在地へ移った。江戸時代、光格天皇から「常盤御所」の称号を賜った。
8	第 9-008 号	上京	さんじちおんじ 三時知恩寺	数少ない尼門跡寺院。どことなく優しい趣があり、襖絵や調度品など、皇女らしい雅な品々が保存されている。老朽化が進み、援助が必要である。
9	第 9-009 号	上京	よしだけ 吉田家	大正期は生糸問屋、戦後は医院、現在は設計事務所と、商いの形を変えながら引継がれている町家。地域の方の思い出の中でも生きている。
10	第 9-010 号	左京	やまもとけ 山本家	大正期から昭和期の英文学者で、京都大学名誉教授、山本修二の旧宅。所有者は建物に愛着を持っており、地域の彩りとして残って欲しい。

NO	選定番号	区	選定名称	推薦理由（抜粋）
11	第 9-011 号			非公表
12	第 9-012 号	中京	ふじい け ひがしたく 藤井家（東宅）	大正時代に建てられた町家で、内玄関の下には防空壕が残っている。祖父が購入したこの町家を、子どもに受け継がせたい。
13	第 9-013 号	東山	かたやま け 片山家	人間国宝・五世 井上八千代を輩出する片山家は、江戸時代から「能の家」で、能や京舞の稽古場を備え、京舞に親しんでもらう催しを開催している。
14	第 9-014 号	下京	おおやま け 大藪家	通りに面した 2 階の外壁は銅板葺きで、室内は洋間、座敷などがある。メインストリートに面して昔の趣が残っており、珍しいと思う。
15	第 9-015 号	下京	ごじょうかい かん 五條会館	五條楽園歌舞練場として建てられた木造 3 階建ての大規模な建物で、2 階は大広間、3 階は稽古場だった。花街として栄えた地域を象徴している。
16	第 9-016 号	下京	ごじょうせい さくしよ 五條制作所	昭和初期のお茶屋建築で、外観や内装は当時の面影を残す。五條楽園の貴重な文化遺産として後世まで残すことが願いである。
17	第 9-017 号	下京	ほん け さんゆう 本家三友	菊浜地域最大規模のお茶屋で、花街として賑わった往時をしのばせる。角地を活かした印象的な外観で、内部は複雑な間取りで変化に富む。
18	第 9-018 号	右京	でんしん あん 伝心庵	明治に建てられた私邸で庭園を持つ。仁和寺の近くに建ち、現在は旅館として活用されている。
19	第 9-019 号	西京	ろくろく そう 碌々荘	大原野神社の社家を鉄筋コンクリート造の建物の上に移築した。茅葺き屋根が特徴である。
20	第 9-020 号	伏見	うおさぶらう 魚三楼	江戸時代に創業した京料理の老舗。出格子に残る銃弾の痕は鳥羽伏見の戦いのものと伝わる。伏見界隈の歴史を伝える貴重な建物である。

NO	選定番号	区	選定名称	推薦理由（抜粋）
21	第 9-021 号	伏見	きゅうはまだけ 旧 浜田家	明治期に建てられたと伝わる住宅。地下は当時としては珍しい鉄筋コンクリート造で、濠川 <small>（うしがわ）</small> に浮かぶ舟から地下室へ直接、出入りできる。
22	第 9-022 号	北	くさか べだいすけけ 日下部大助家	小野郷の民家。新座敷は大正時代に、柱から建具まで1本の北山杉の巨木から建てられたと伝わる。
23	第 9-023 号	中京	ふじの け 藤野家	大正 15 年建築の京町家。昨今の土地バブルで地価が高騰し、維持に難渋しているが、ホテルにするのはしのびないので、なんとか後世に引継ぎたい。
24	第 9-024 号	東山	おがわぶんさいけ 小川文齋家	五条通に面して建つ表屋造の町家。敷地の奥には明治前期につくられた登り窯があり煙突が建つ。製陶業の繁栄を伝える遺構である。
25	第 9-025 号	伏見	ももやまおんせんつき み かん 桃山温泉月見館	昭和の初めに建てられた木造 3 階建ての旅館。南面に大きな窓を設けており、観月の名所として名高い宇治川を眺めることができる。